

# はじめの一步

杉並区立高南中学校

第1学年通信

令和4年6月3日

第8号

## 初めての運動会 5月28日(土)

～46人47脚 一丸となって輝ける学年へ～

前日までの大雨が嘘のように、運動会当日の朝は晴れ渡り、青空のもと運動会を開催することができました。準備段階から活動していた運動会実行委員、2・3年生と合同で練習に取り組んできた応援団、係活動に懸命に取り組んだ委員会のメンバーなど、生徒の力で作り上げる行事を初めて経験したことで、1年生も責任感と行動力が大きく成長したと感じています。



当日は体調不良やケガで自分の力を発揮しきれない生徒もいましたが、ケガを押して走る姿や、痛みを堪えて大縄跳びに参加する姿を見て、目の奥が熱くなりました。また、頑張る仲間や先輩に声援を送る姿を見て、高南の良い伝統がこうやって引き継がれていくのだと実感した一日でした。

※運動会の作文は次号以降に掲載いたします。

「勝負なので勝敗は付くが、大事なのは過程である」と、事あるごとに話し続けてきました。前向きで素直さが評判の1年生。運動会当日を迎えるまで、クラス毎に校庭で練習する姿があったり、教室で応援の声出しをしたりと、運動会への士気を高め、徐々にクラスの団結力も強くなっていました。



## 作文～小説家になろう～(続編)

『フレスク物語』

個人情報につき消去しています。

「おえっ」その瞬間眠気がふっ飛んだ。朝目覚めたら、腹の上に横たわっている先生がいた。そのとき何が起こっていたか、分かっていなかった。

その日は、宿泊していたホテルに別れを告げ、滝沢牧場へと一行は向かった。滝沢牧場ではソフトクリームを食べられると聞き、とても待ちどおしかった。

飼育員たちに連れられて向かったのは、牛の乳しぼり体験だった。その前に教えられたやり方で牛の乳をしぼった。牛はとても巨大で、人間の4～5倍で、たく山の干し草を食べていた。乳をしぼる前に、子牛の心臓の音を聞いた。その音は人間と同じくらいの心拍数で、とても興味深かった。とうとう自分の番がやってきた。牛の乳を触ってみた感触は、とてもすべすべしていた。しぼってみた感想は、せき止めていたから、出ていくという感覚があった。例えば、シャーペンやボールペンなどのやわらかいグリップの片方を指でふさぎ、もう片方もふさぎ、空気をぬくと、へこんだ状態になるように、牛の乳をしぼると、へこんだ状態になり、はなすと空気が入ってくるように、まんたんになった。

次に向かったのは乗馬体験だ。白い馬や茶色の馬、それぞれ個性的な馬ばかりであった。馬に乗ってみると、かなりがたがたゆれた。今回はゆっくりだったが、もう少し速かったら、落馬していたかもしれない。乗っている際、質問などをしておけばよかったと今になったとても後悔している。乗り終わった後、よしよしの意味を込めて首の付け根辺りをたたくのだが、少したふたふしていた。

次に一行はエサやりに向かった。エサやりでは、一人両手で一杯分のエサをもらった。ブタ以外にはエサをあげることができた。羊の毛を触ってみたところ、クッションなどの羽毛と同じようにとてもふわふわしていた。黒いヤギは、角も生えていて食べるのが早かった。

～保護者の皆さまへ～

運動会では朝早くの弁当準備や、制限された中での参観にご協力いただき、ありがとうございました。今年度は3年ぶりに午前午後の一日程となりまして、保護者参観エリアを広げたり、休憩場所を設けたりしましたが、ご不便をおかけしたことと幸いです。競技の時間が押し、昼休憩を十分に取れませんでした。最後まで温かい声援を送っていただき感謝いたします。生徒たちは参観席からの応援に励まされました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 『フレンドシップスクール』

個人情報につき消去しています。

最初はこんなはずじゃなかったのです。

「はあ、はあ、はあ、」いったいなぜ、、、

遡ること十分前。木材加工の前に新しい建物が建つ現場を見学することになりました。しかし、その場所に行くには約200段もの階段を上がらなくてはなりません。おまけに私は体力がないうえに、みんな上にどんどん上がってしまい、最後にいた私だけがみんなのペースについていけませんでした。その時の私は無我夢中になってみんなに追いつくのにとっても必死でしたが、上がり終わった後に私はとても後悔しました。

「こんなに辛いなら自然散策の方がよかったかもしれない。」

とまで思うほどでした。しかし、後々、その後悔はどこかへ行っていました。なぜかって？ それは私たちがあの階段を上がり終わった後、建物が建つ現場を見た後、木材加工の体験をした時、その皮をけずり、さらさらにしたり、まきをきれいに割れて、おこした火でやきいもを食べられた後にお土産でヒノキが入ったあみ目の袋をくれたからです。ヒノキのいい香りがしました。こんなに楽しかった訳ですから、先ほどの残念な気持ちなど、どこかへ行っていました。

滝沢牧場では、お肉について、命の大切さを学ぶことができました。そして、普段当たり前のように食べていた、お肉やお魚などの命に感謝をして食べていきたいと思いました。また、生き物を育てることの大変さを、牧場を通して知っていました。私は動物が好きなので、すぐ、「お母さん、動物を飼いたい！」とおねだりすることもありましたが、これからは、今まで学んだ事をお思いだし、命の大切さを改めて知り、友情を深めたフレンドシップスクールでした。



## 【教育実習生の紹介】

3週間、1年A組と一緒に過ごしました。英語の授業や運動会のサポートなど、生徒の様子を温かく見守ってくださいました。

Date

1年生の皆さん、そして高南中学校のみなさん  
3週間本当にありがとうございました。  
担当教科である英語のことから、学級活動まで  
非常に多くの事を学ばせていただき、濃い3週間  
を送らせていただきました。拙い授業では  
ありましたが皆さんがこれからは英語を  
使うための手助けになれば幸いです。  
「先生、高南に残りたい」と真実の目で  
見られると更にこの1年生の成長を見られる  
のがとても残念な気持ちでいっぱいですが、  
高南中で学んだことを胸に夢を叶えるために  
頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。

個人情報につき消去しています。